

主要行等の平成 24 年 9 月期決算の概要

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益が減少したものの、債券等関係損益が引き続き好調で増加したことなどにより、前年同期に比べ 4.5%の増加。
- 中間純利益は、保有株式の減損処理により株式等関係損益が大幅に悪化したことなどから、前年同期に比べ 17.1%の減少。

(単位：億円)

	22 年 9 月期	23 年 9 月期	24 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	34,800	33,508	34,443	935
資金利益	20,238	19,427	18,911	▲516
役務取引等利益	5,855	5,927	5,983	56
債券等関係損益	5,276	4,906	6,296	1,390
うち、債券等償却(▲)	▲169	▲236	▲184	52
経費(▲)	▲16,518	▲16,468	▲16,633	▲165
実質業務純益	18,282	17,040	17,810	770
与信関係費用(▲)	▲1,249	93	105	12
株式等関係損益	▲1,234	▲2,467	▲6,702	▲4,235
うち、株式等償却(▲)	▲1,460	▲2,674	▲7,114	▲4,440
中間純利益	11,899	9,370	7,767	▲1,603

※22 年 9 月期の与信関係費用には、償却債権取立益を含まない。

(参考)

	22 年 9 月期	23 年 9 月期	24 年 9 月期
貸出金(末残)	237.7 兆円	238.2 兆円	244.3 兆円

(注) 貸出金は銀行勘定計

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は 24 年 3 月期に比べ僅かに減少、不良債権比率は横ばい。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	24 年 9 月期
不良債権額	4.9 兆円	5.0 兆円	4.9 兆円
不良債権比率	1.84%	1.84%	1.84%

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 24 年 3 月期に比べ僅かに低下。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	24 年 9 月期
自己資本比率	17.33%	17.95%	17.93%

(注1) 記載金額・比率は、四捨五入して表示。

(注2) 計数は単体ベース。ただし、一部の銀行において再生専門子会社の計数を含む。